

U.S. Indicators

発表日: 2024 年 12 月 19 日(木)

米国 生産は 3 ヶ月連続の縮小(11 月鉱工業生産)

～製造業の停滞が長期化～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 桂畑 誠治(Tel: 050-5474-7493)

24 年 11 月の鉱工業生産は、前月比▲0.1%（前月同▲0.4%）と市場予想中央値の同+0.3%（筆者予想同+0.3%）に反して 3 ヶ月連続の減少となった（24 年 6 月－10 月合計 0.1%下方修正）。鉱業が前月比▲0.9%（前月同▲0.1%）と減少幅を拡大したほか、公益が例年よりも高い気温を背景に同▲1.3%（同+1.3%）と縮小に転じた。また、製造業が前月比+0.2%（同▲0.7%）と増加に転じたが、市場予想中央値の同+0.5%を下回ったうえ、24 年 6 月－10 月合計で 0.4%下方修正されており、市場想定よりも実態はかなり弱い。

製造業はハリケーンの影響が剥落したほか、底堅い需要や在庫調整の進展を背景に拡大に転じた。ただし、米民間航空機大手メーカーでのストライキは 11 月 4 日に終了し、6 日から工場が再開されたものの、主力機種が生産再開が 12 月まで遅れたこともあり、航空機部品の生産減少によって、航空宇宙・その他輸送機器の生産が前月比▲2.6%低下し、製造業の回復の足かせとなった。

生産の基調をみると、7、9、10 月のハリケーン襲来のほか、9、10、11 月の民間航空機大手メーカーでのストライキによる生産活動の落ち込みによって、3 ヶ月移動平均・3 ヶ月前対比年率で、11 月の製造業生産が▲2.9%（前月▲1.6%）、鉱工業生産が同▲2.9%（前月▲1.3%）とマイナス幅を拡大した。

11 月の設備稼働率は、生産能力の拡大が続くなか、製造業が生産の拡大によって 76.0%（前月 75.9%）と上昇したが、鉱工業が生産の減少を背景に 76.8%（前月 77.0%）と低下した。引き続き製造業、鉱工業ともに 23 年よりも低い水準にとどまっている。

製造業の業種別生産動向を前月比でみると、拡大した業種は、拡大幅の大きい順に、自動車・同部品（+3.5%）、一般機械（+2.1%）、家具・同関連製品（+2.0%）、非鉄（+1.3%）、木材製品（+1.0%）、繊維（+0.3%）、その他耐久財（+0.2%）、化学（+0.2%）の 8 業種（前月 8 業種）にとどまった。ハイテク部門は、前月比+0.3%（前月+0.8%）と鈍化した。

一方、縮小した業種は、縮小幅の大きい順に、航空宇宙・その他輸送機器（▲2.6%）、アパレル・皮革（▲2.1%）、石油・石炭製品（▲1.6%）、紙パ（▲1.3%）、その他製造業（▲1.0%）、印刷・同サポート（▲0.9%）、加工金属（▲0.6%）、プラスチック・ゴム（▲0.5%）、コンピューター・電子（▲0.3%）、電気設備・機器・同部品（▲0.1%）の 10 業種と前月の 11 業種から減少した。一次金属（0.0%）、食品・飲料・タバコ（0.0%）は変わらずとなった。

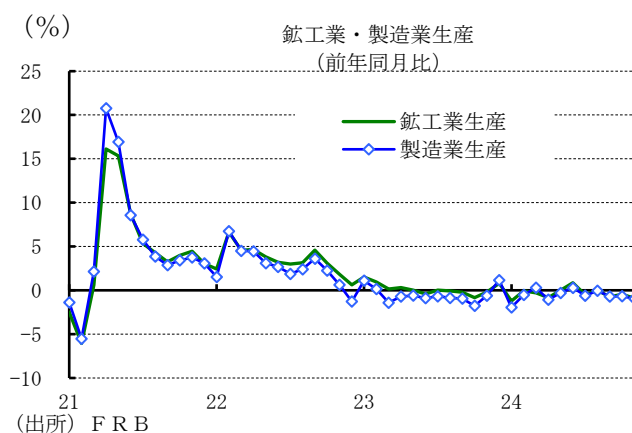
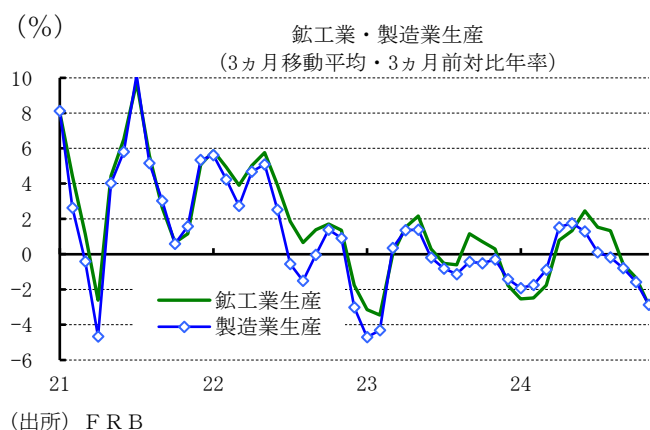
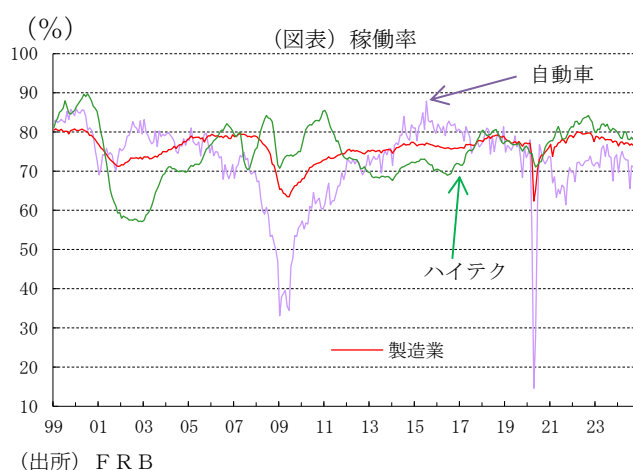
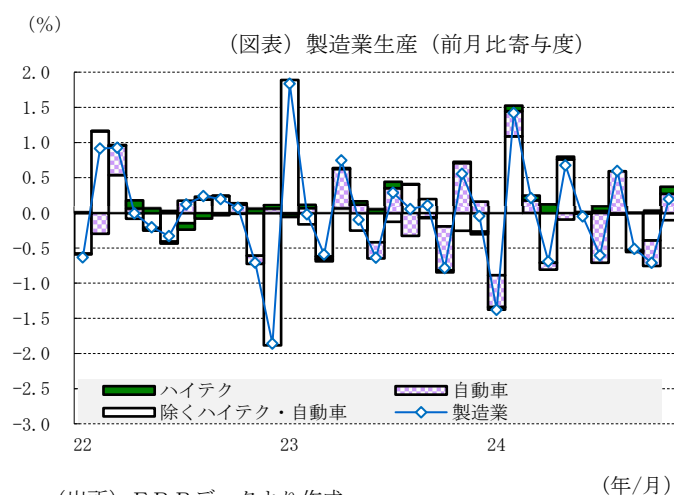
前年比で拡大した業種は、コンピューター・電子、電気設備・機器・同部品、紙パ、印刷・同サポート、石油・石炭製品、化学の 7 業種にとどまり、製造業全体で▲1.0%（前月▲0.7%）と減少幅が拡大した。



24年の製造業生産は、9、10月の下振れの影響もあり前年比▲0.5%（23年▲0.5%）と2年連続で縮小するとみられる。25年には、国内需要の緩やかな拡大が続くもと、先行き不透明感の払拭、循環的な拡大等を背景に、同+0.6%と小幅増加すると見込まれる。

鉱工業生産											
鉱工業生産									設備稼働率		生産能力
			製造業 (NAICS)	鉱業	公益	ハイテク 関連	除ハイテク 関連	自動車関連	全産業	製造業 (SIC)	
23/12	▲0.2	(+0.8)	▲0.1	+0.6	▲2.4	+0.3	▲0.1	+1.3	+78.1	+77.6	+0.1
24/01	▲1.1	(▲1.2)	▲1.3	▲4.3	+4.3	+0.2	▲1.4	▲5.9	+77.2	+76.5	+0.1
24/02	+1.2	(▲0.1)	+1.4	+4.3	▲3.6	▲0.3	+1.6	+5.8	+78.1	+77.5	+0.1
24/03	▲0.2	(▲0.3)	+0.2	▲0.6	▲2.4	+0.6	+0.1	+2.1	+77.8	+77.5	+0.1
24/04	▲0.2	(▲0.8)	▲0.7	▲0.1	+3.6	+3.1	▲0.8	▲2.0	+77.7	+76.9	+0.1
24/05	+0.6	(▲0.0)	+0.7	▲1.0	+2.3	+1.0	+0.5	▲0.5	+78.1	+77.3	+0.1
24/06	+0.3	(+0.9)	▲0.0	+0.8	+1.7	▲1.4	+0.1	+0.1	+78.2	+77.2	+0.1
24/07	▲0.7	(▲0.5)	▲0.6	▲0.5	▲1.3	+0.8	▲0.8	▲9.9	+77.6	+76.6	+0.1
24/08	+0.5	(▲0.0)	+0.6	+1.4	▲1.1	+1.7	+0.7	+9.1	+77.9	+77.0	+0.1
24/09	▲0.5	(▲0.8)	▲0.5	▲0.7	▲0.6	+0.1	▲0.4	▲0.3	+77.4	+76.6	+0.1
24/10	▲0.4	(▲0.5)	▲0.7	▲0.1	+1.3	+0.8	▲1.0	▲5.4	+77.0	+75.9	+0.1
24/11	▲0.1	(▲0.9)	+0.2	▲0.9	▲1.3	+0.3	+0.2	+3.5	+76.8	+76.0	+0.1

(注)カッコ内は前年比



本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。